

種子島の歴史・文化・自然について。

テーマ:(歴史)

写真やイラスト及びその説明 / 場所(地図上に書き込み, 説明を書く)

※ 注意…単なる引き写しではなく、オリジナリティーを追究し、面白い内容を目指すこと。

1. 赤尾木城跡 (現・松尾成小学校)



○寛永元年(1624)に館城を構える。
明治2年(1869)の**版籍奉還**まで
種子島家の居城地である。

○城したのは第17代島主の**忠時**。

2. 赤尾木城文化伝承館 月窓亭 (種子島家住宅)



○江戸後期に**羽生家**の屋敷
として建てられ、明治以降は
歴代種子島家島主の居住地
となる。

○かつては**武道、茶道、華道(生け花)**
やし法などの修業が行われていた。

※1 羽生家とは種子島家の家老で養老業や年中行事の編集など
いろいろなことをした名家。

3. 立毛遺跡・大津保火田遺跡



○国内で**一番古い落とし穴**が発見され
遺跡。

○落とし穴は**旧石器時代(約35000年前)**
に造られたもの。

4. 古市家住宅



○弘化3年(1846年)に建てられた
とされる住宅。

○平成6年に国の重要文化財
に指定。

5. 広田遺跡 シュージウム

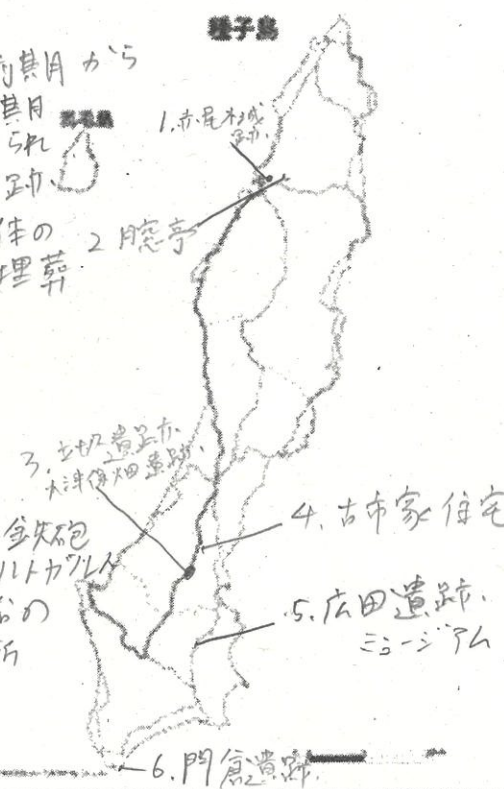


○江戸時代前期から
古墳時代後期
にかけて作られ
た埋葬遺跡。
○約13体の
人骨が埋葬。

6. 門倉岬



○天文12年
(1543)に**金沢砲**
を伝えたポルトガル人
の乗った船の
漂着場所。



※ 参考文献/出典(著者名, 書名, 出版社名, 出版年), HP(サイト名, URL)

(例)・井元正流『種子島』(春苑堂出版, 平成11(1999)年)

・西之表市役所HP (<http://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/index.html>)

・<https://www.kagoshima-kanbou.com>

・<https://www.city.nishinoomote.lg.jp>

評価

A: オリジナルな見解が盛り込まれている。B: 一通り書けている。C: 不十分な分量・内容。